

8 茶屋町ウエルカムパーティー

令和元年5月16日(木)、子育ての悩み等の課題解決に向けて、グランマ(助産師 村口裕美氏)から日々の子育てについてアドバイスなどがありました。
参加者は133名でした。



9 ちびっこミンキ祭

令和元年9月14日(土)、昨年同様の「グランドゴルフ体験」、「フランクフルト等の出店」「イグサのミサンガ作り体験」等を通して、世代を超えての交流を図った。
参加者は145名でした。



10 ふれあいクリスマス

令和元年12月14日(土)、歳末助け合い活動の一環として開催しています。
クリスマスコンサートやバルーン教室で親子ともども楽しい時間を過ごした。
参加者は266名でした。



会長あいさつ
地区社協の日頃の活動に、ご協力ご理解をいただきありがとうございます。
社協活動も、子育て世代への応援と高齢者等の問題に対応していますが、昨年よりサロン活動を重点に実施してまいりました。これからも、高齢者の集いの場として強力に進めてまいります。
今後とも一層のご協力と、新しい方の積極的なご参加をお願いいたします。
茶屋町地区社会福祉協議会
会長 古原 重臣

編集発行：茶屋町地区社会福祉協議会

誰もが住み慣れた地域で自立し、安心して心豊かに暮らしていけるまちづくりを—

茶屋町地区社協だより



(写真：「福祉講演会」の様子)

令和初の「福祉講演会」を開催

令和元年11月10日(日)、コミュニティ協議会と共催で「福祉講演会」を開催し、約70名の方にご参加いただきました。

岡山県消費生活センター消費生活相談員の矢吹香月氏による講演では、最近の特殊詐欺や悪質商法の手口とその対処法についてお話いただきました。



続いて、真備町服部地区まちづくり推進協議会会長の中尾研一氏からは、一昨年の真備町大水害の被災体験と日頃からの防災に対する心構えについてお話いただく他、会場では防災グッズの展示も行いました。

参加された皆様、熱心に耳を傾けていらっしゃいました。

活動報告

1 「命のバトン」の配布状況

一人暮らし高齢者の病気などの緊急事態に備え、昨年度から「命のバトン」の配布を行っています。今まで64名の方に配布しました。

民生委員や天城・茶屋町高齢者支援センター職員が、ご自宅を訪問し配布してきました。また民生委員、愛育委員では配布先訪問時には“声掛け”を行っています。

「命のバトン」の配布を希望される方は、地区担当の民生委員にお申し出ください。

全関連グッズ」等を通行のドライバーに手渡し安全運転を呼びかけた。



2 ふれあいサロンの推進

当地区内にも様々な運営形態の「サロン」がありますが、今後「サロン交流会」をとおして、情報交換などを行うことでサロンが増えるきっかけになるのではと考えています。

「サロン活動」には、閉じこもり防止や心身の健康意識を高める効果があります。

更に地域サロンの連携や地域の人との繋がりを深めることで、災害時の「地域防災」にもつながるのではないかと。

昨年度からサロン活動助成事業として、サロン活動費の一部助成を開始しました。



3 独居高齢者配食事業

令和元年12月11日(水)、民生委員が「ちらし寿司」を独居高齢者に持参しました。

また令和2年3月のお彼岸のころ、「ぼたもち」を持参する予定です。

配食は75歳以上の独居の方を訪問し、見守りや安否確認などを行うものです。



4 春の交通安全「街頭指導」

令和元年5月13日(月)、マルナカ茶屋町店前交差点において交通安全啓発活動を行い、約400名の方が参加しました。

交対協関係者(交通安全母の会など)が「安

5 小学校児童下校時の見守り

見守り隊による、それぞれの通学路において見守り活動を行っています。あいさつ運動も行うことにしています。



6 防犯 青パト

青パト1台は通学路において、下校時を中心に見守り・防犯パトロールを行っています。



7 学校支援活動

「小学校児童のマップづくり」に同行

令和元年6月21日(金)、倉敷市立茶屋町小学校が毎年行う、3年生児童による「地域安全マップづくり」の校外授業に同行し、移動時の安全指導や見守りのほか、マップ作りの助言を行った。発表会にも参加しました。

参加者は延べ400名。

